

施工区間に隣接する住宅への工夫

広島県土木施工管理技士会
株式会社 岡本組
丹下 和宗
Kazunori Tange

1. はじめに

本工事は護岸工事（高潮対策）をするものである。

工事概要：

施工延長 L=90m W=2.8m（水叩幅）

基礎コンクリート62m³・基礎型枠工68m²

上部コンクリート317m³・上部型枠工744m²

捨石本均し272m³・捨石荒均し148m³

被覆本均し186m²・裏込工206m²

水叩工393m²・基礎砕石工255m²

作業区間が住宅と隣接しているため、周囲には十分な安全管理が求められた。

2. 現場における問題点

- ① 前年度未施工部分の水叩工があり、施工条件として最初に施工しなければならなかった。施工時期が8月上旬となるため、暑中対策を行いながらの施工となる。
- ② また、捨石投入・構造物取壊し時において、騒音・粉塵が出るため、隣接した住宅・通行する人の騒音・粉塵対策が重要となる。
- ③ さらに、施工区間のほとんどが、住宅に隣接しているため、工事の理解を求める必要があった。

3. 工夫・改善点

- ① 暑中対策として、待機中のコンクリートミキサー車の生コンの品質の確保のため、屋根付き待機場所を設けた（写真-1）。



写真-1 暑中対策（屋根付き待機所設置）

- ② 捨石投入時において騒音・粉塵を防止するため防音シートの設置をおこない、施工を行った。構造物取壊し時においては、静的破碎材を用いて大割りをし、住宅から離れた場所に運搬してブレーカにて小割りを行った（写真-2）。
- ③ 工事概要を書いたリーフレットを作成し、近隣民家一軒一軒に配布して回り、工事について理解を求めた（図-1）。



写真-2 防音シート設置



写真-3 捨石投入時

「竹原港港湾海岸保全工事(福田地区)」のお知らせ

竹原市忠海長浜1丁目におきまして、護岸の保全工事の捨石投入作業を下記のとおり実施します。この付近を通行される皆様は十分注意の上、安全確保に、ご協力お願い申し上げます。又、捨石投入作業に伴い、振動・騒音の発生が予想されます。予めご了承下さい。

1. 作業期間 平成20年8月16日(土)から 平成20年8月22日(金) 予定
作業時間 午前〇〇時から午後〇〇時 予定
2. 作業区域

図1 位置図

図2 作業状況図

図3 振動・騒音対策図

3. 作業内容
 - 1) 新たに護岸を新設します。
 - 2) 構造物の基礎工を行う為、船舶を使用し、捨石を投入します。
 - 3) 裏詰め材も同様に、船舶にて石材を投入します。
4. 安全対策
 - 1) 工事看板等を設置し、作業区域の明示及び作業区域への注意を呼びかけます。
 - 2) 作業中は、防音シートを張り、振動騒音対策及び、飛散防止対策を行います。
 - 3) 作業終了後は、バリケード等の安全対策を行います。
5. その他
 - 1) 作業中は危険ですので、一般の方は現場内に立ち入らないで下さい。
 - 2) 大型機械での施工になりますので、付近を通行される方は職員の指示に従ってください。
 - 3) その他、工事に関する問い合わせは、瀬岡本組まで、ご連絡下さい。

工事内容の照会先
発注者 広島県東広島地域事務所 TEL 000000
施工業者 株式会社 岡本組 TEL 000000

図-1 リーフレット

4. 効果

作業前にリーフレットを配布することで理解が得られ、防音シートをすることで騒音・粉塵が低減し、苦情がなく円滑に作業することができた。作業中においては、各現場作業員が住民対策への認識が向上した。

暑中対策においては屋根の付いた待機場所を設けることで、打設時のコンクリートの空気量・スランプが確保され、品質の良いコンクリートを打つことができた。

5. 採用時の留意点

海岸部での施工のため、強風等によりブルーシートが破損したり、飛散する恐れがある。事前に現地の調査を行わなければならない。

また、安全費として別途必要となるため、費用対策効果について事前に十分に検討する必要がある。